

令和3年5月20日

学校評価報告書

学校法人新潟大原学園
大原簿記公務員専門学校新潟校
大原情報医療専門学校新潟校
(令和3年4月1日・校名変更)

令和2年度の「自己点検・自己評価総括表」をもとに、学校関係者からご意見を聴取し「学校評価報告書」を纏めました。総括表10項目とも概ね首肯できるとし、出されましてご意見・ご要望を中心に報告書といたします。なお、専門学校2校の評価は同一であることから一つといたします。

(1) 教育理念

<現状及び課題>

社会に貢献できる有為な産業人を育成する理念を堅持し、社会経済のニーズに沿った人材育成を目指す。

<学校関係者評価・意見>

- ・首都圏集中から地方の時代へと変革が始まっている。県内の企業や自治体は、元気で優秀な若者の活躍を期待している。
- ・大原生の何事にも真面目で一生懸命取り組む姿勢が評価でき、これは人格形成を図る教育理念の成果だと思う。

(2) 学校運営

<現状及び課題>

教育の質向上のためにも、学校運営は法や諸規定に沿って厳格に取り組み、さらに業務の効率化や合理化を進める。

<学校関係者評価・意見>

- ・コロナ禍の終焉が見えぬ難しい状況ではあるが、目標や課題に対し真摯に取り組んでいると思う。全員で熱心な取り組みから教育効果を上げて欲しい。
- ・コンプライアンス体制を整備することが重要だ。個人情報保護等規定に沿って厳格に対応してもらいたい。

(3) 教育活動

<現状及び課題>

時代に即した実践的な教育を推し進めるために、カリキュラム・授業・教員の

能力開発等の課題改善に一層取り組まなければならない。

<学校関係者評価・意見>

- ・資格取得の成功体験は大きな自信となり、その後のチャレンジ意欲に繋がる。加えて資格は、職場で活用できる有益な資産となっており、資格取得率向上に一層力を入れてほしい。
- ・授業の質向上に向けて、テスト結果の分析、授業公開による意見交換など「授業評価」のあり方を検討していく必要がある。また「教員研修」も重要課題であり、社内外の研修機会を増やし質的向上を願いたい。
- ・大卒者と比較し年齢における人生経験の不足部分については、本人の意欲と行動力があれば補うことはできる。必要なことは、その差を埋めようとする意欲があるかどうかだ。

(4) 学修成果

<現状及び課題>

就職率、資格取得率は、ほぼ前年並みに推移し良好といえる。学校評価に結び付く重要な目標項目であり、現状数値を向上させたい。

<学校関係者評価・意見>

- ・コロナ禍による雇用情勢の変化やオンライン授業・分散登校など状況の厳しい中で、高い就職率や資格取得率を維持できたことは教職員の努力と言えよう。
- ・分野・業種別を明確にした教育を実践していることで、入社後に即戦力の効果が上がっていると実感している。今後とも目標をしっかりと持った意欲ある若者を送り出してほしい。
- ・今後は、専門性の高い資格取得にも取り組んでほしい。

(5) 学生支援

<現状及び課題>

担任教師による進路・就職指導をはじめ学習・生活指導など全般にわたるきめ細かい対応は、保護者や学生から一定の評価を得ている。

<学校関係者評価・意見>

- ・就職活動に対するきめ細かい指導があり、支援体制は整備されていると感じた。

(6) 教育環境

<現状及び課題>

教育環境の充実は学修成果にも影響する要素でもあり、更に見直し改善を行う。

<学校関係者評価・意見>

- ・オンライン授業や分散登校など素早い対応は、感染者を出さない取り組みとして評価できると思う。今後とも感染対策には万全を期してもらいたい。
- ・新潟駅前環境も大きく変わろうとしている。立地の良さは学校のセールスポイントでもあり、環境整備に切れ目のない取り組みから更なる飛躍を期待したい。

(7) 学生募集

<現状及び課題>

安定した学校経営は、学生確保が継続しているかにかかる。そのため、学修成果の向上とともに、最新で適格な情報提供活動も欠かせない。

<学校関係者評価・意見>

- ・オープンキャンパスで授業・学生生活・進路など細かい説明があり、入校してからも特に不安はなかったようだ。

(8) 財務

<現状及び課題>

公認会計士より適切な指導を受け、健全経営を堅持したい。

<学校関係者評価・意見>

- ・特になし

(9) 法令順守

<現状及び課題>

法令順守は、教育関係者のみならず社会構成者の基本であり、事業運営において厳守していきたい。また学生にも指導していきたい。

<学校関係者評価・意見>

- ・積極的に取り組んでいる挨拶・清掃・ごみの出し方など、身近な行動が法令順守につながる大切なことであり、その良き伝統を継続してもらいたい。

(10) 社会貢献

<現状及び課題>

これからも優秀な人材を輩出し、地域社会から励ましと信頼を受けるよう教育事業に邁進したい。

<学校関係者評価・意見>

- ・登下校や外出時の学生の表情が明るく、かつ礼儀をわきまえている。
- ・ボランティア活動への参加を通して社会貢献を実感してほしい。学生にとって貴重な経験となろう。

- ・社会人向けの公開講座ができれば、一層の社会貢献につながるのではないか。

以上

ご意見・ご要望を聴取した関係者各位（敬称略）

氏名	職務
曾根 通泰	町内会役員
高木 和昭	会社員・卒業生
土田 雪枝	会社員・卒業生父兄
古川 岳史	採用先企業代表
坂井 征治	元高校事務局
西方 眞琴	元教育行政